

株式会社 タカラトミーアーツ

報道関係各位

株式会社タカラトミーアーツ
東京都葛飾区青戸4-19-16
www.takaratomy-arts.co.jp

目指せ！最強のゾイドハンター
冒険やバトル、発掘アクションで、探し出せ！キミの相棒（ゾイド）！
『ゾイドワイルド バトルカードハンター』
2019年1月24日(木)より順次稼働開始！

タカラトミーグループの株式会社タカラトミーアーツ(代表取締役社長:宇佐美 博之/所在地:東京都葛飾区)は、「ゾイド」シリーズの最新作テレビアニメ「ゾイドワイルド」の新しい業務用キッズアミューズメントマシン『ゾイドワイルド バトルカードハンター』を2019年1月24日(木)より順次展開いたします。

新たなゾイドとの出会いを求めて！冒険、バトル、発掘で、ゾイドハンターの才能を開花せよ！

『ゾイドワイルド バトルカードハンター』は、冒険マップからゾイドを探し、出会ったゾイドとの激烈バトル、そして、ゾイドを発掘するという三部構成で、迫力の“ゾイドハンター体験”が楽しめるキッズアミューズメントゲームです。今年「ゾイド」は誕生から35周年を迎え、その最新シリーズ「ゾイドワイルド」がアニメ放送を開始しました(MBS/TBS系列28局全国ネット)。本ゲームは作品の世界を体験できる「ゾイドワイルド」初のアミューズメントゲームです。



※画面は開発中のものです



①レアゾイドを探せ！

ゲームを始めるとまず「冒険マップ」が現れます。バトルステージの情報などが、すごろくのように表示され、遊びたいバトルステージを選択しステージをクリアしながら先に進みます。期間限定のボスバトルステージが出現したり、ゲームオリジナルの「伝説の亜種ゾイド」が登場したりと、サプライズ要素が多く入っており、遊ぶたびに新鮮なバトルが展開されます。また、ゲーム終了後に配出されるカードに「宝の地図」がランダムに配出されることがあり、宝さがし遊びができるのもこのゲームのポイントです。

②チームでバトル！戦略を駆使して戦え！

バトルステージを選択後、ゾイドバトルがスタートします。バトルモードでは、3枚まで「ゾイドカード」を読み込ませることができます。自分のアバターが乗る相棒ゾイドと、サポートゾイド2体の計3体で相手チームに挑みます。さらに「バトル支援カード」を使って戦略的にゲームメイクすることができます。

迫力のバトルは爽快かつ緊張感が伝わるテンポで進行します。そして、人の目線の高さから描かれるドラマチックコマンドバトル演出により、あたかも自分がその場でゾイドを操作しているかのような臨場感あるバトルを楽しむことができます。



③ゾイドを発掘！

バトル終了後、ゾイドカード発掘モードがスタートします。筐体左側のレバーを操作すると発掘ポイントが選択でき、筐体中央にあるハンドルを回すと、発掘レーダーが発動し、隠れているゾイドが画面に表示されます。ハンドルを回している間だけゾイドが表示されるので、実際にレーダーでサーチをしているような感覚になり、ゾイドを掘り起こす期待感をさらに盛り上げます。

発掘されたゾイドは、カードとなって配出され、次回のバトルで活躍させることができます。

この流れが1ゲームとなり、プレイで入手した「ゾイドカード」や「バトル支援カード」を駆使して、さらに強いゾイドとの出会いを求めて冒険を進めます。



カードを配出しただけでは終わらない遊びの連動と「ゾイドワイルド」の世界観がさらに広がる様々な要素も満載です。

■第1弾カードは60種類以上！

第1弾のカードは、TVアニメ「ゾイドワイルド」の主人公機「ワイルドライガー」をはじめ、ファンに人気の帝国四天王機などのゾイドが登場予定で、配出されるカードは「ワイルドレア(WR)」「スーパーレア(SR)」「レア(R)」「ノーマル(N)」「シークレットレア(SC)」の5つのレアリティのゾイドカードと、「バトル支援カード」など60種類以上をラインアップしています。「シークレットレア」は「ゾイド」の生みの親の一人、徳山光俊氏が手掛けた本筐体限定デザインのコンセプトアートを使用しています。

また、別売りの専用のカードアルバム「冒険図鑑」にカードを格納すると、一体感のある図鑑のようになり、カードを集める面白さがさらに増加します。

▼配出カードの種類

「ゾイドカード」
バトルで戦うゾイドのカード

「バトル支援カード」
バトルをサポートし、バトルが有利になるカード

「解説ログカード」
ゾイドの生態などが記されている

「冒険ログカード」
ゾイドワイルドの世界観を楽しめるログが載っている

カード収納イメージ
※画像は開発中のものです。



■「宝の地図」カードで、隠された宝を探せ！

ゲームデータをセーブできるカード「セブカ」を使ってプレイすると、配出されるカードの「ログカード」部分に、ランダムに「宝の地図」が配出されることがあります。配出されたら、店頭キャンペーンやイベントで配布される「お宝解説リフィル」や筐体に設置されている「お宝解説シート」と組み合わせると宝のありかが分かる仕組みになっています。この宝のありかは、ゲーム内の「冒険マップ」と連動しており、「宝の地図」に表示されている場所と同じ所を「冒険マップ」上で探して、特別なアイテムを入手することができます。



■ゲームの主題歌はゾイドシリーズお馴染みの「RAMAR」メンバーによる「Z-project」が担当

ゲームの主題歌は、テレビアニメゾイドシリーズの初代「ゾイド-ZOIDS-」(1999年9月～2000年12月放送)のオープニングテーマ「Wild Flowers(ワイルドフラワー)」を歌った「RAMAR(ラマー)」のメンバー、Vo.酒井悠介とGt.馬場一人が担当。当時のファンにも馴染みある歌声と歌詞で「ゾイドワイルド バトルカードハンター」を熱く盛り上げます。



酒井悠介
(Vo.)

馬場一人
(Gt.)

<Z-projectプロフィール>

『Z-project』の「Z」は「ZOIDS」の略であり、2012年より活動休止中のバンド「RAMAR(ラマー)」のVo.酒井悠介とGt.馬場一人が『ゾイドワイルド バトルカードハンター』のテーマソングの依頼を受け『テレビアニメ・ゾイド-ZOIDS-放映20周年』及び『RAMARデビュー20周年』を記念し「ZOIDS」の為に発足した音楽ユニット。

稼動スタートまで、様々なプロモーション展開を予定しています。詳細は公式ホームページにて順次情報公開中!
『ゾイドワイルド バトルカードハンター』公式HP zw-ac.jp

<<製品概要>>

- 商品名:『ゾイドワイルド バトルカードハンター』
- 形態:業務用キッズアミューズメントゲーム機
- プレイ料金:1プレイ100円(税込)～
- プレイ人数:1人
- 稼動時期:2019年1月24日(木)
- マシンサイズ:
(幅)679mm×(奥行)650mm×(高さ)1780mm
※キャスター含む、POPなどの装飾物は含まず
- マシン重さ:約115kg
- 配出物サイズ:(縦)61mm×(横)127mm
- プレイ時間:1ゲーム約8分
- 玩具売場及びアミューズメント施設にて稼動
- 製作:タカラトミーアーツ
- 販売:タカラトミーアーツ
- 公式HP: zw-ac.jp
- 権利表記:

© TOMY/ZW製作委員会・MBS ©T-ARTS



ゲーム画面イメージ

本体



本体

パッケージ



本体

パッケージ



本体

パッケージ

<<製品概要>>

- 商品名:
『カードアルバム「冒険図鑑」』
- 価格:1,300円(税抜)
- 発売日:2019年1月24日(木)
- 商品サイズ:H210mm×W 170 mm

<<製品概要>>

- 商品名:
『共通セーブカード「セブカ」』
- 価格:500円(税抜)
- 発売日:2019年1月24日(木)
- 商品サイズ:H54mm×W 86 mm

<<製品概要>>

- 商品名:
『スターターセット』
- 価格:900円(税抜)
- 発売日:2019年1月24日(木)

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

株式会社タカラトミーアーツ 事業企画室 広報
TEL:03-5680-4837/FAX:03-5680-4918

◆本件に関するお客様からのお問い合わせ先◆

タカラトミーアーツお客様相談室
TEL:0570-041173(ナビダイヤル)
www.takaratomy-arts.co.jp